2020 年度実施概要

学校名

北海道厚岸翔洋高等学校

採択活動名

地域の産業や環境特性を通して、海の仕事の魅力を知る。
～厚岸湾の魅力と可能性を知る～

実施単元　※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1.調査研究・商品開発	3	水産
2.漁業実習	1、2	水産
3.講話	3	水産

取り組みの概要

１　目的

地域の環境特性を理解し、地域の課題解決に向けた探究的な学習を行うことで、情報を収集し、整理・分析する能力を身に付けさせるとともに、身に付けた知識を活用し、他者と協働することにより具体的な課題解決を図る姿勢及び能力を身に付けさせることをとおして、持続可能な地域社会の担い手を育成すること。

２　取り組み概要

・小学生、中学生との地引網による生物及び環境調査実習

海洋資源科生産技術コース２学年７名（総合実習）が、令和２年７月７日厚岸町立真龍小学校３学年５２名、令和２年９月９日厚岸町立厚岸小学校５学年２２名、令和２年９月１０日浜中町立散布小学校５・６学年７名と厚岸町の干潟にて実施。本校生徒が地引網と採集生物について児童生徒に説明した。

・カキ養殖実習

海洋資源科生産技術コース２学年７名（総合実習）が、地域の地場産業の一つであるカキ養殖について、かご替えや殻掃除など通年取り組んだ。

・海産物を活用した商品開発

海洋資源科３学年２６名（課題研究）が、各班ごとに商品開発に取り組んだ。未利用水産資源の活用を行った。

・沿岸漁業実習

海洋資源科２学年７名（総合実習）、３学年１６名（課題研究・総合実習）が、地域の中心的な漁法である刺網やかご等の漁業実習を行った。

・小・中・高クリーン大作戦

COVID-19 対策のため中止した。

・出前授業

海洋資源科３学年３名（課題研究）が、課題研究で研究した成果を、厚岸町内児童生徒に発表した。

・取組成果発表

海洋資源科生産技術コース２学年７名（総合実習）が、令和２年９月１０日浜中町立散布小学校５・６学年７名の本事業の取組について情報交流を行った。

活動中の写真
デジタルデータにて 2～3 枚の添付をお願いします。
（本ファイルへの貼り付け、別ファイルでの添付、どちらでも構いません）